

MICRO CADAM Helix DDM-LT

図面バックアップ・モジュール

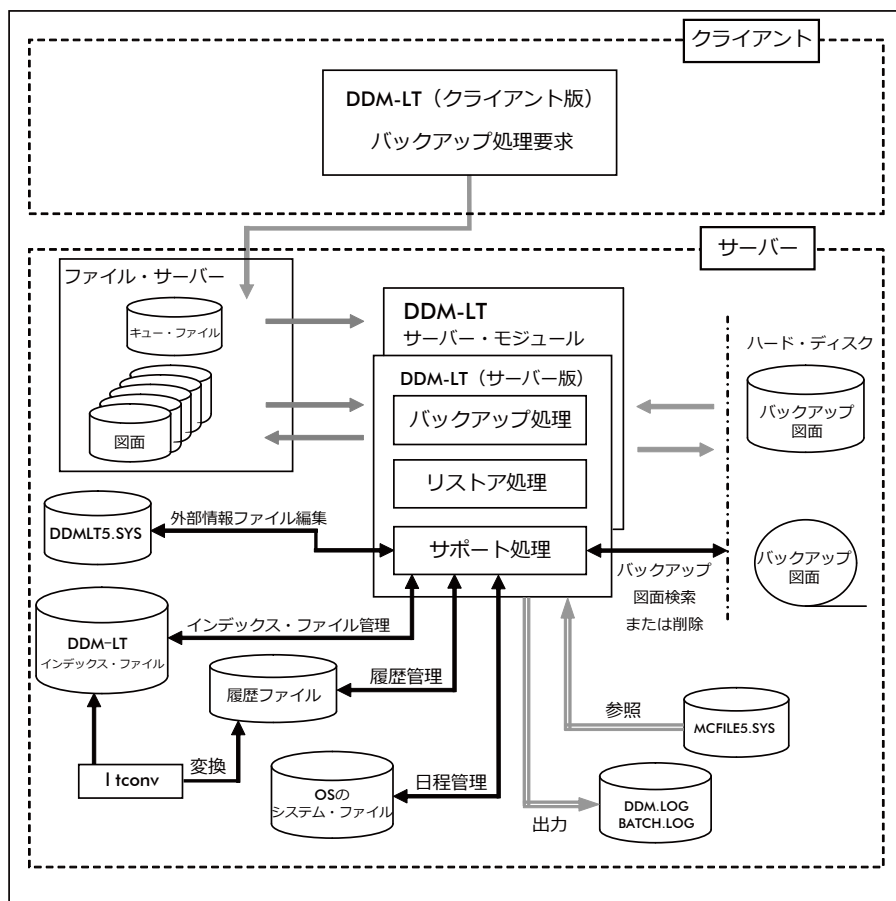
MICRO CADAM Helix DDM-LT (以下、DDM-LT) は、MICRO CADAM Helix (以下、MC Helix) の図面データを指定のバックアップ・ディレクトリーに保存することを目的としたシステムです。

主な特長

- 対話処理方式 (全ての機能で使用可能) とバッチ処理方式 (バックアップ機能のみ) 二通りの方式があります。バッチ処理方式では、全図面 / 当日 / 週 / 月 / 指定期間 の単位で更新された図面のみを一括でバックアップすることができます。図面更新日の違いで、すでにバックアップ済みの図面データが存在しても、世代保存機能により前図が消去されることはありません。(ディスク装置の場合)
また、自動実行機能により、指定された時刻にバッチ処理でバックアップの実行を行ったり、サポート機能によって不要となったバックアップ・ファイルを、個別に、または世代別に消去できます。
- バックアップ時には直接テープ装置を利用できます。
- クライアント側のモジュールからバックアップ処理を要求し、サーバー側のモジュールでそのバックアップ処理 (バッチ処理) を実行することができます。
- テープ装置へのバックアップ時、ブロックサイズの指定が可能です。(Windows 版のみ)

以下は MCHS サービスご契約のお客様に提供されるメンテナンスコード (修正版 : MCR) での機能となります。

- ネットワーク・ドライブ上のディレクトリーへのバックアップが可能となりました。(MCR0304 から使用可能)



DDM-LTにおける処理概要



機能概要

● バックアップ

- MC Helix の図面データを選択（複数可能）し、指定のディレクトリー、または外部記憶装置に保存します。
- バッチ処理方式の場合、ALL（全図面） / DAILY（日単位） / WEEKLY（週単位） / MONTHLY（月単位） / From-To（任意の期間）をバックアップの単位として指定できます。ALL を指定すると、指定の区画、グループ、ユーザーの全ての図面データが無条件に保存されます。
- マルチファイル（追記バックアップ）、マルチボリューム（複数テープにわたるバックアップ）機能をサポートしています。

● サポート機能

- バックアップ・ディレクトリーにある図面データの中から検索条件に該当する図面のみを削除することができます。また、保存する世代までの図面データを残しそれ以前の世代図面データを一括削除することもできます。外部記憶装置またはハードディスクに保存されている図面の情報を表示します。

● リストア

- バックアップ・ディレクトリーまたは外部記憶装置に保存されている図面データの中から任意のデータを選択し、MC Helix の図面データに戻します。リストア先の指定は元の区画、グループ、ユーザー、または別の区画、グループ、ユーザーを選択できます。また、tar コマンドで図面データを直接保存したメディアから復元することも可能です。

稼働環境

- MICRO CADAM Helix が稼働する環境に準拠します。



株式会社 CAD SOLUTIONS

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 4-3 国際箱崎ビル 8F

URL: www.cad-solutions.co.jp

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は株式会社 CAD SOLUTIONS の商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。このパンフレットに掲載されている情報は、2018 年 1 月時点のものです。製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくは弊社ビジネス・パートナーの営業担当にご相談ください。

© Copyright CAD SOLUTIONS Inc. 2018 All rights reserved.
01-18 Printed in Japan

mcddmlt_bro-MCH5a-201801-0